

AOC



液晶モニター ユーザーマニュアル

Q24B36X

安全	1
表示区分	1
電源	2
設置	3
お手入れ	4
その他	5
セットアップ	6
同梱されているもの	6
スタンドとベースの取付け	7
画面の角度調節	8
モニターを接続する	9
壁取り付け	10
Adaptive-Sync (適応同期) 機能	11
調整中	12
ホットキー	12
OSD 設定	13
Game Setting (ゲーム設定)	14
Preset Mode(プリセットモード)	15
Picture (写真)	16
Input(入力)	18
Settings(設定)	19
Audio(オーディオ)	20
OSD Setup (OSD 設定)	21
Information(情報)	22
LED インジケータ	23
トラブルシューティング	24
仕様	26
一般仕様	26
プリセットディスプレイモード	27
ピン割り当て	28
プラグアンドプレイ	29

安全

表示区分

ここでは、本書で用いられる表記の規則について説明します。

メモ、注意、警告

本書を通じて、一部の文が記号を伴い、太字あるいは斜体の文字で表示されています。これらの文章はメモ、注意、あるいは警告であり、次のように使用されます：



メモ：「メモ」は、ご使用のコンピュータシステムの使用に役立つ重要な情報を示しています。



注意：「注意」は機器への破損あるいはデータ損失の危険性を示し、これを防ぐ方法について説明しています。



警告：「警告」は身体への危険性を示し、これを防ぐ方法について説明しています。一部の警告表示はこれら以外の形式で表記され、記号が伴わない場合もあります。そのような場合は、特定の表記による警告表示が監督当局により義務付けられています。

電源

 モニターは、ラベルに示されている電源のタイプからのみ操作する必要があります。家庭に供給されている電源のタイプが分からぬ場合、販売店または地域の電力会社にお問い合わせください。

 雷が鳴っているときや、長期間使用しない場合は、プラグを抜いてください。これで、サージ電流による損傷からモニターが保護されます。

 電線と延長コードに過負荷をかけないでください。過負荷をかけると、火災や感電の恐れがあります。

 満足のゆく操作性を確保するために、モニターは UL 認証済みで 100-240V AC、最小 5A の間の表示を持つ適切に設定されたレセプタクルを搭載したコンピュータでのみ使用してください。

 装置はコンセントのそばに取り付け、すぐに電源プラグを抜けるようにしてください。

 付属の電源アダプターでのみご利用ください

製造メーカー : Ten Pao Industrial Co.,Ltd.

モデル : S040APP1900190

設置

! モニターを不安定なカート、スタンド、三脚、ブラケット、あるいはテーブルの上に設置しないでください。モニターが落下した場合、人体の負傷を招く恐れがあり、また製品に重大な破損を与えることがあります。製造元推奨あるいは当製品と併せて販売されているカート、スタンド、三脚、ブラケット、あるいはテーブルにてご使用ください、製品の設置の際は製造元による使用説明に従い、製造元推奨のマウントアクセサリをご使用ください。カートに製品を乗せている場合、移動の際には特にご注意ください。

! モニターキャビネットのスロットに異物を差し込むことはおやめください。回路部品を破損し、火災あるいは感電を引き起こす恐れがあります。モニターに液体をこぼさないようにしてください。

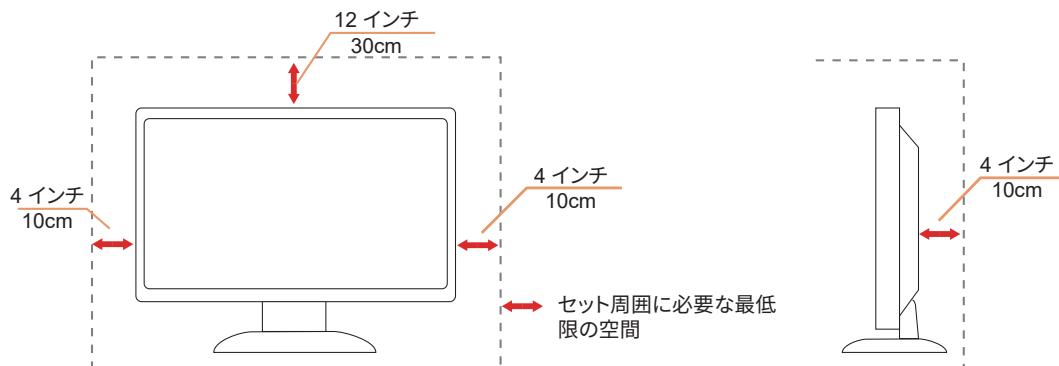
! 製品の液晶部分を床面に置かないでください。

! モニターを壁や棚に取り付ける場合、メーカーが推奨するマウントキットを使用し、キットの指示に従ってください。

! モニター周囲には、下図のように空間を残してください。空間がない場合、通気が悪化し、火災あるいはモニターの損傷につながる場合があります。

! パネルがベゼルから外れるなどの損傷を防止するため、ディスプレイを -5 度以下向きに傾けないようにしてください。-5 度下向き傾き最大角度を超えると、ディスプレイが損傷した場合、保証の対象外となります。

モニターを壁またはスタンド上に取り付ける場合は、下記のモニター周辺の推奨換気エリアを参照してください：



お手入れ

! キャビネットは常時柔らかい布で掃除してください。強い洗剤を使用すると製品キャビネットが焼灼することがあります。薄めた洗剤を使用して汚れを拭き取ってください。

! 掃除の際は、製品の内部に洗剤が入らないようご注意ください。画面表面に傷をつけないよう、清掃用布は柔らかいものを使用してください。



! 製品を洗浄する前に、電源コードを抜いてください。

その他

 製品から異臭、雜音、煙が発生した場合は、すぐに電源を抜き、サービスセンターまでご連絡ください。

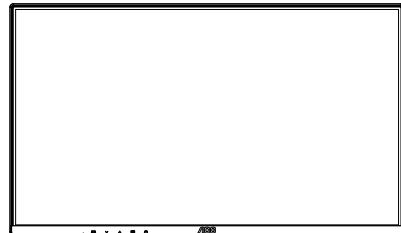
 通気口がテーブルやカーテンなどで遮断されていないことをお確かめください。

 液晶モニターの動作中は、激しい振動や、強い衝撃を与えないでください。

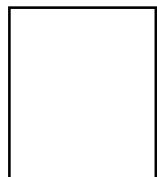
 モニターの操作中あるいは運搬中に、モニターを叩いたり落としたりしないでください。

セットアップ

同梱されているもの



Monitor



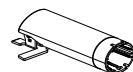
Quick Start Guide



Warranty card



Base



Stand



Power Cable



Adapter



HDMI Cable



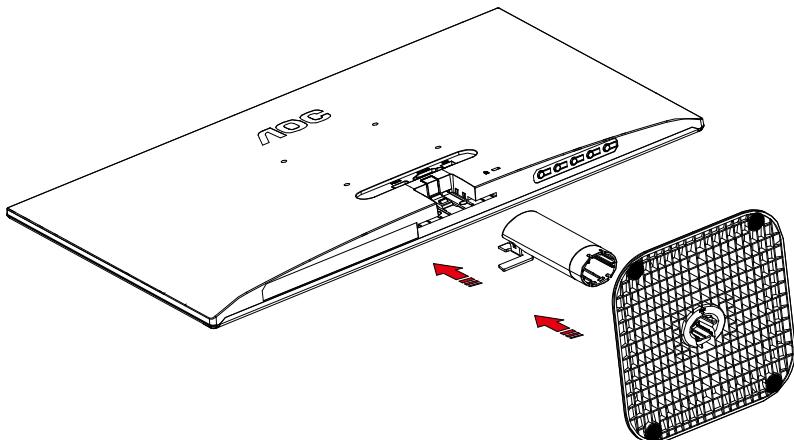
DisplayPort Cable

※すべての信号ケーブルがすべての国や地域向けに提供されているとは限りません。最寄りの販売店またはAOCサポートセンターにお尋ねください。

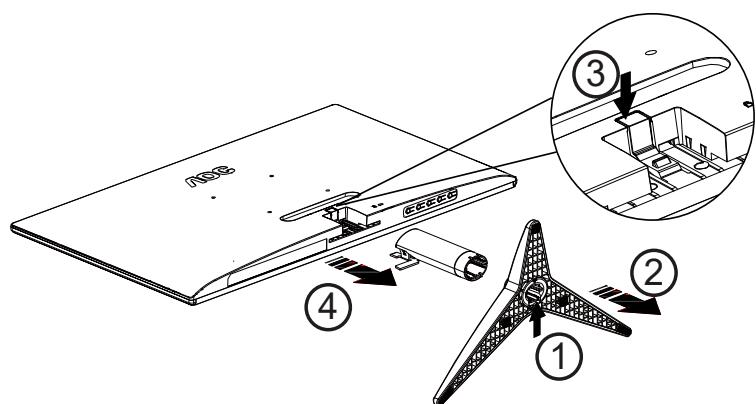
スタンドとベースの取付け

次の手順に従って、ベースの取り付けおよび取り外しを行ってください。

取り付け：



取り外し：



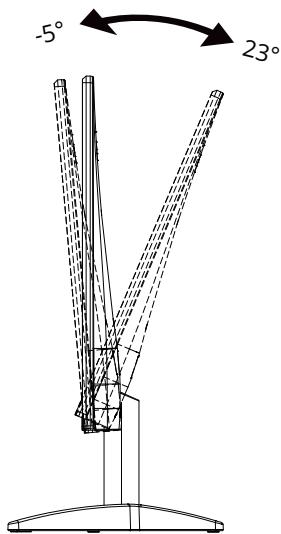
ディスプレイのデザインは、これらの図とは異なる場合があります。

画面の角度調節

最適な表示をお楽しみいただくため、モニターの正面を見て、モニターの角度をお好みに合わせて調整することをお奨めします。

モニターの角度を変える際は、モニターの転倒を防ぐため、スタンド部分を押さえながら行ってください。

モニタは下のように調整できます。



* 角度、向きを調節する場合は、手で液晶パネルを押さえないでください。液晶パネル損傷の原因となります。

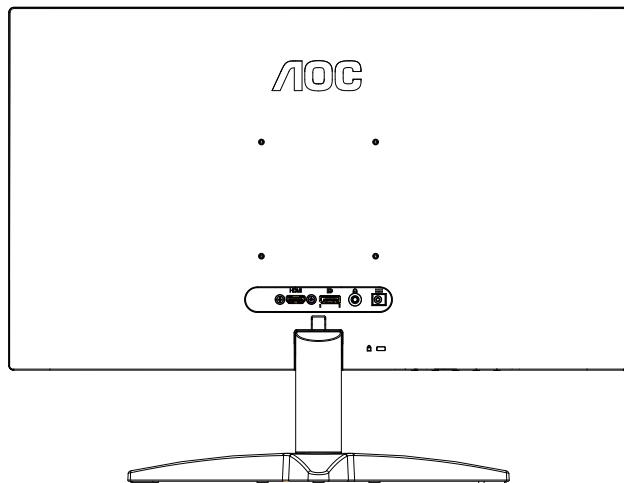
警告：

1. ディスプレイの角度を調整しているときに、画面を押さないようにしてください。
2. ベゼルのみを持つようにしてください。

•

モニターを接続する

モニターとコンピュータの背面へのケーブル接続：



1. HDMI
2. DisplayPort
3. イヤホン
4. 電源

PC に接続する

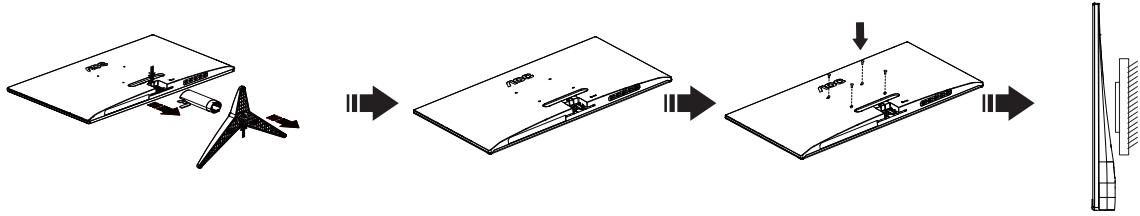
1. 電源コードをディスプレイ背面にしっかりと接続します。
2. コンピュータの電源をオフにして、電源ケーブルを抜きます。
3. ディスプレイ信号ケーブルを、コンピュータ背面のビデオコネクタに接続します。
4. コンピュータとディスプレイの電源コードをコンセントに差し込みます。
5. コンピュータとディスプレイの電源をオンにします。

モニターに画像が表示されたら、取り付けは完了です。 画像が表示されない場合、トラブルシューティングを参照してください。

機器を保護するため、接続する前に必ず PC および液晶モニターの電源を切ってください。

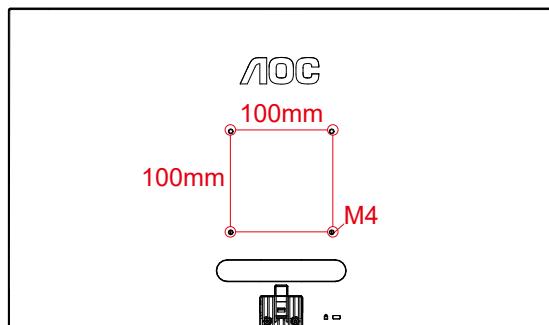
壁取り付け

オプションの壁取り付けアームの準備をします。

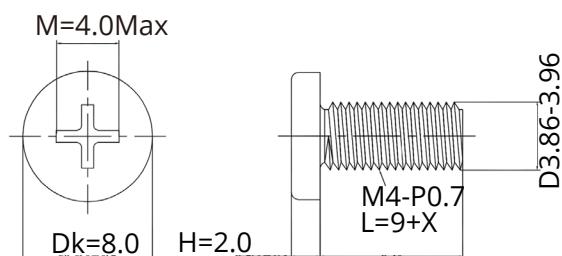


本モニターは、別売りの壁面取り付けアームに据え付けることができます。準備をする前に、電源を切斷します。次の手順に従います：

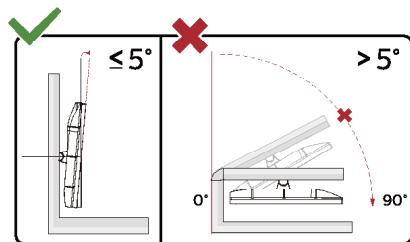
1. ベースを取り外します。
2. 製造元の指示に従って、壁面取り付け用アームを組み立てます。
3. 壁面取り付け用アームをモニターの背面に置きます。アームの穴をモニターの背面にある穴と揃えます。
4. 4本のネジを穴に差し込んで締めます。
5. ケーブルを取り付け直します。オプションの壁面取り付け用アームに付属しているユーザーマニュアルにある指示に従って、アームを壁に取り付けます。



壁掛けハンガーのネジ仕様：M4*(9+X)mm (X=壁掛けブラケットの厚み)



注記：機種によっては、VESA 規格の取り付け用ネジ穴がないことがあります。販売代理店、または、AOC サポートセンターまでお問い合わせください。壁掛け設置時は必ず製造元にご相談ください。



* ディスプレイのデザインは、これらの図とは異なる場合があります。

警告：

1. ディスプレイの角度を調整しているときに、画面を押さないようにしてください。
2. ベゼルのみを持つようにしてください。

Adaptive-Sync（適応同期）機能

1. Adaptive-Sync（適応同期）機能は HDMI/DisplayPort で利用できます。
2. 互換性のあるグラフィックスカード：推奨リストは以下のとおりです。また、こちらでも確認できます：
www.AMD.com

グラフィックスカード

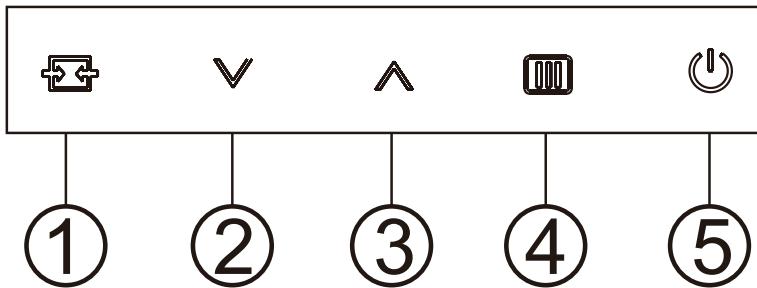
- Radeon™ RX Vega series
- Radeon™ RX 500 series
- Radeon™ RX 400 series
- Radeon™ R9/R7 300 series (R9 370/X、R7 370/X、R7 265 を除く)
- Radeon™ Pro Duo (2016)
- Radeon™ R9 Nano series
- Radeon™ R9 Fury series
- Radeon™ R9/R7 200 series (R9 270/X、R9 280/X を除く)

プロセッサー

- AMD Ryzen™ 7 2700U
- AMD Ryzen™ 5 2500U
- AMD Ryzen™ 5 2400G
- AMD Ryzen™ 3 2300U
- AMD Ryzen™ 3 2200G
- AMD PRO A12-9800
- AMD PRO A12-9800E
- AMD PRO A10-9700
- AMD PRO A10-9700E
- AMD PRO A8-9600
- AMD PRO A6-9500
- AMD PRO A6-9500E
- AMD PRO A12-8870
- AMD PRO A12-8870E
- AMD PRO A10-8770
- AMD PRO A10-8770E
- AMD PRO A10-8750B
- AMD PRO A8-8650B
- AMD PRO A6-8570
- AMD PRO A6-8570E
- AMD PRO A4-8350B
- AMD A10-7890K
- AMD A10-7870K
- AMD A10-7850K
- AMD A10-7800
- AMD A10-7700K
- AMD A8-7670K
- AMD A8-7650K
- AMD A8-7600
- AMD A6-7400K

調整中

ホットキー



1	ソース / 自動 / 終了
2	プリセットモード / ▼
3	輝度 / ▲
4	メニュー / 決定
5	電源

メニュー / 決定

OSD を表示するか、選択を確定するには押してください。

電源

モニターの電源を入れるには、電源ボタンを押してください。

プリセットモード / ▼

OSD が表示されていない場合は、“▼”キーを押してプリセットモード機能を開き、“▼”または“▲”キーでプリセットモードを選択してください。

輝度 / ▲

OSD が表示されていない場合は、“▲”キーを押して明るさ調整機能を開き、“▼”または“▲”キーで明るさを調整してください。

ソース / 自動 / 終了

OSD が閉じている時、ソース / 自動 / 終了ボタンを押して、ソースホットキー機能にします。

OSD が閉じている時、ソース / 自動 / 終了ボタンを約 2 秒間長押しして自動設定を行います（D-Sub モデル専用）。

OSD 設定

操作キーに関する基本的かつ簡潔な説明。



- 1). を押してください。メニュー ボタンを押して OSD ウィンドウを表示します。
- 2). を押してください。または を押して機能を選択します。目的の機能がハイライトされたら、メニュー ボタン／OK を押して機能を有効にし、または を押してサブメニューの機能を選択します。目的のサブメニュー機能がハイライトされたら、メニュー ボタン／OK を押して機能を有効にしてください。
- 3). 押すまたは を押して選択した機能の設定を変更します。または を押して終了します。他の機能を調整する場合は、手順 2～3 を繰り返してください。
- 4). OSD ロック機能：OSD をロックするには、モニターの電源がオフの状態でメニュー ボタンを長押しし、電源 ボタンを押してモニターをオンにします。OSD のロックを解除するには、モニターの電源がオフの状態でメニュー ボタンを長押しし、電源 ボタンを長押ししてモニターをオンにします。

注意：

- 1). 製品に信号入力が 1 つの場合、「入力」項目は調整できません。
- 2). 入力信号の解像度がネイティブ解像度またはアダプティブシンクの場合、「画面比率」項目は無効となります。

Game Setting (ゲーム設定)

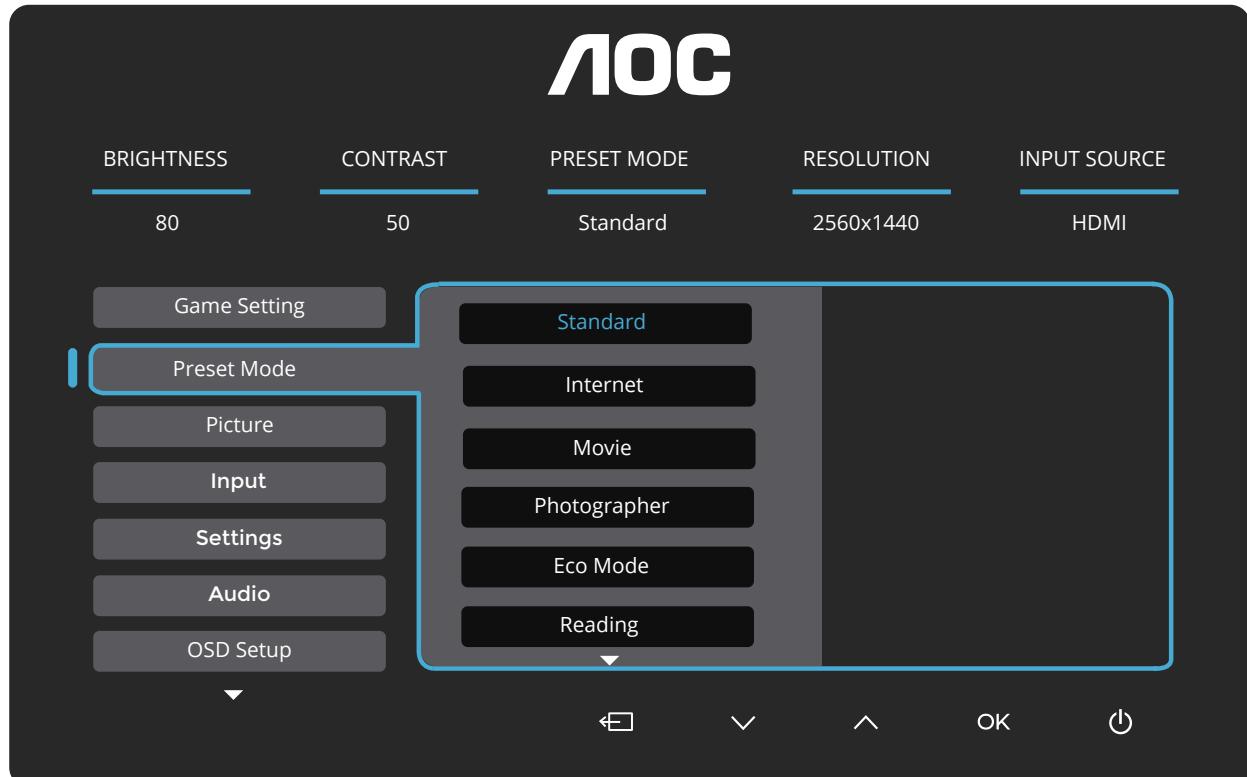


シャドウコントロール	0 ~ 20	シャドウコントロールの初期値は 0 で、ユーザーは 0 から 20 まで調整可能で、より鮮明な画質を得られます。画像が暗すぎて詳細がはっきり見えない場合は、0 から 20 の範囲で調整し、鮮明な画質にしてください。
Low input Lag (遅延読み込み)	On/off (オン / オフ)	フレームバッファーをオフにすると、入力遅延が下がります。
ゲームカラー	0 ~ 20	ゲームカラーは、より良い画質を得るために彩度を 0 ~ 20 段階で調整できます。
Adaptive-Sync	オフ / オン	アダプティブシンクの無効化または有効化。 アダプティブシンク動作の注意：アダプティブシンク機能が有効な場合、一部のゲーム環境で画面のちらつきが発生することがあります。
ダイヤルポイント	オフ / オン / ダイナミック	「ダイアルポイント」機能は、画面中央に照準インジケーターを表示し、FPS (ファーストパーソンショーティング) ゲームで正確かつ精密な照準を支援します。
Dark Boost (ダークブースト)	Off (オフ) / Level 1 (レベル 1) / Level 2 (レベル 2) / Level 3 (レベル 3)	暗い、または明るい領域で画面の細部を強調することで、明るい領域の輝度を調整して、過飽和を防ぎます。
MBR	0 ~ 20	MBR (モーションブラー低減) は、モーションブラーを軽減するために 0 ~ 20 段階の調整を提供します。 注意： 1. MBR 機能は、アダプティブシンクがオフでリフレッシュレートが 75Hz 以上の場合に調整可能です。 2. 調整値が大きくなると画面の明るさが低下します。
MBR Sync	オフ / オン	MBR シンク (モーションブラー除去) の無効化または有効化。 注意： MBR シンク機能は、アダプティブシンクがオンで入力信号が可変周波数の場合に調整可能です。
オーバードライブ	オフ / 弱 / 中 / 強 / ブースト	応答速度を調整します。 注意： 1. オーバードライブを「強」に設定すると、表示画像がぼやける場合があります。ユーザーは好みに応じてオーバードライブのレベルを調整するか、オフにすることができます。 2. 「ブースト」機能は、アダプティブシンクがオフでリフレッシュレートが 75Hz 以上の場合にのみ使用可能です。 3. 「ブースト」機能をオンにすると、画面の明るさが低下します。

注意：

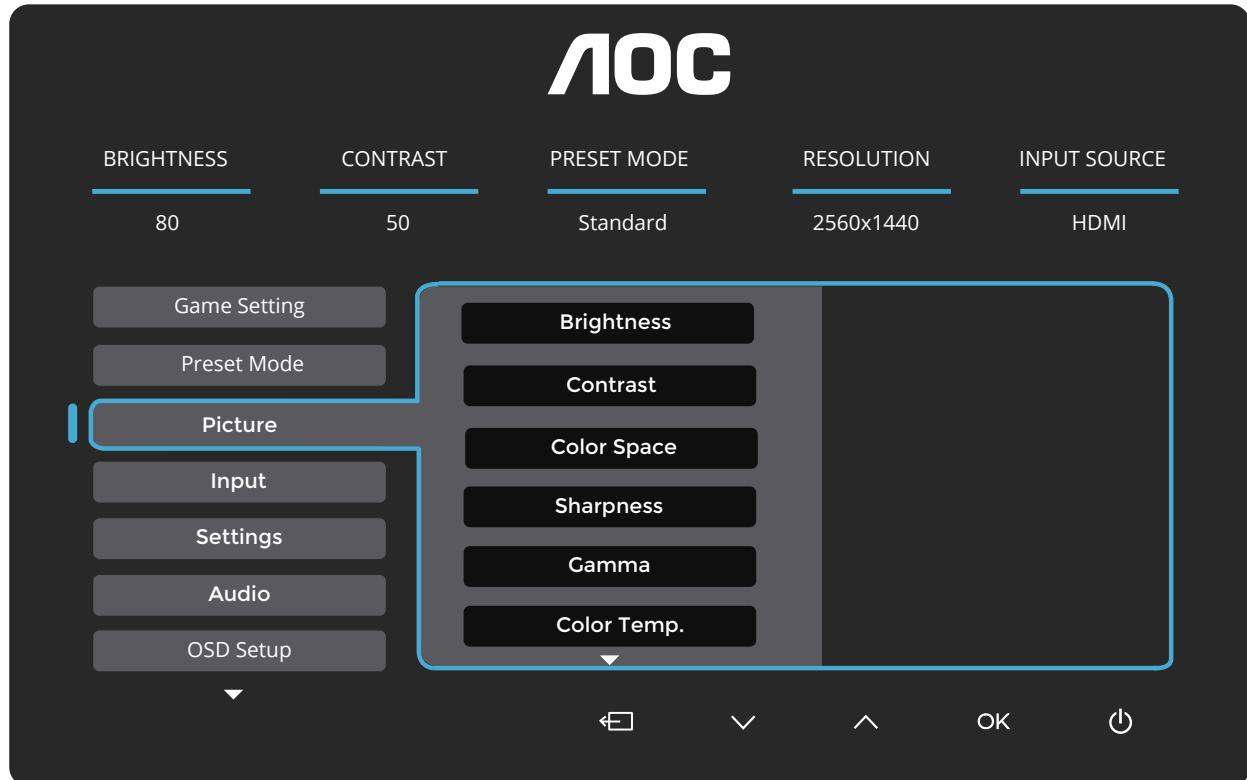
「ピクチャー」内の「カラースペース」がsRGBに設定されている場合、「ゲーミングモード」、「シャドウコントロール」、は調整できません。

Preset Mode(プリセットモード)



Preset Mode(プリセットモード)	スタンダード	ウェブおよびモバイルゲームの視認性を向上させます。
	インターネット	インターネットモード。
	映画	ムービーモード。
	撮影者	フォトグラファー モード。
	モード設定	エコモード
	読書	リーディングモード。
	HDR 効果 - 画像	使用目的に応じて HDR エフェクトを設定してください。
	HDR エフェクト - ミュージー	
	HDR 効果 - ゲーム	
	スポーツ	スポーツモード。
	FPS	FPS (ファーストパーソン シューティング) ゲームのプレイ用。ダークテーマにおける黒レベルを改善します。
	RTS	RTS (リアルタイムストラテジー) ゲームのプレイ用。画質を向上させます。
	レース	レーシングゲームのプレイ用で、最速の応答時間と高い色彩飽和度を提供します。
	カラーのリセット	カラーをデフォルトにリセットします。
HDR	Off (オフ)	使用要件に応じて、HDR プロファイルを設定します。 注： HDR が検出されると、調整のために HDR オプションが表示されます。 XBOX 本体への接続では HDR をサポートできません。
	DisplayHDR	
	HDR Picture (HDR 写真)	
	HDR Movie (HDR 映画)	
	HDR Game (HDR ゲーム)	

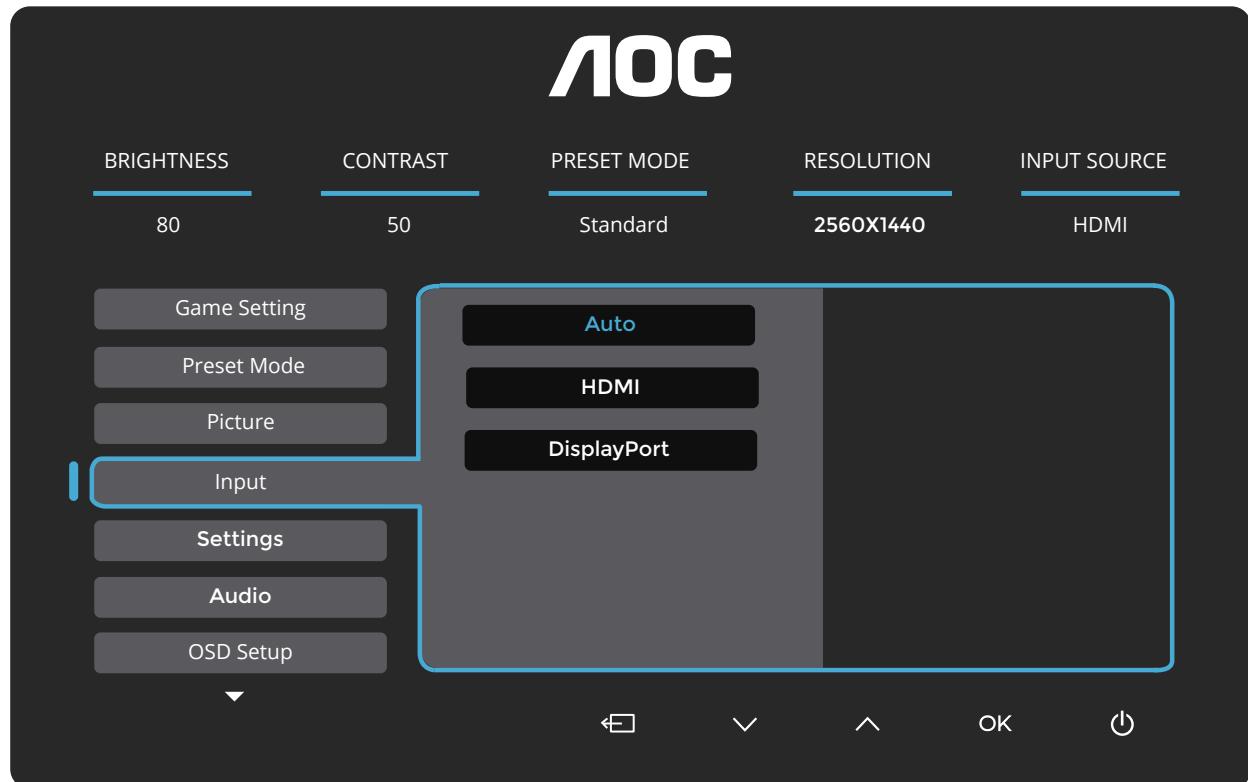
Picture (写真)



明るさ	0-100	バックライト調整。
コントラスト	0-100	デジタルレジスターによるコントラスト調整。
色空間	Panel Native	標準カラースペースパネル
	sRGB	sRGB カラースペース
鮮明度	0-100	シャープネス調整
ガンマ	1.8/2.0/2.2/2.4/2.6	ガンマ調整
色温度	ネイティブ	EEPROM からネイティブ色温度を呼び出す
	5000K	EEPROM から 5000K 色温度を呼び出す
	6500K	EEPROM から 6500K 色温度を呼び出す
	7500K	EEPROM から 7500K 色温度を呼び出す
	8200K	EEPROM から 8200K 色温度を呼び出す
	9300K	EEPROM から 9300K の色温度を呼び出します。
	11500K	EEPROM から 11500K の色温度を呼び出します。
	ユーザー定義	EEPROM から色温度を復元します。
赤	0-100	デジタルレジスタからの赤ゲイン。
緑	0-100	デジタルレジスタからの緑ゲイン。

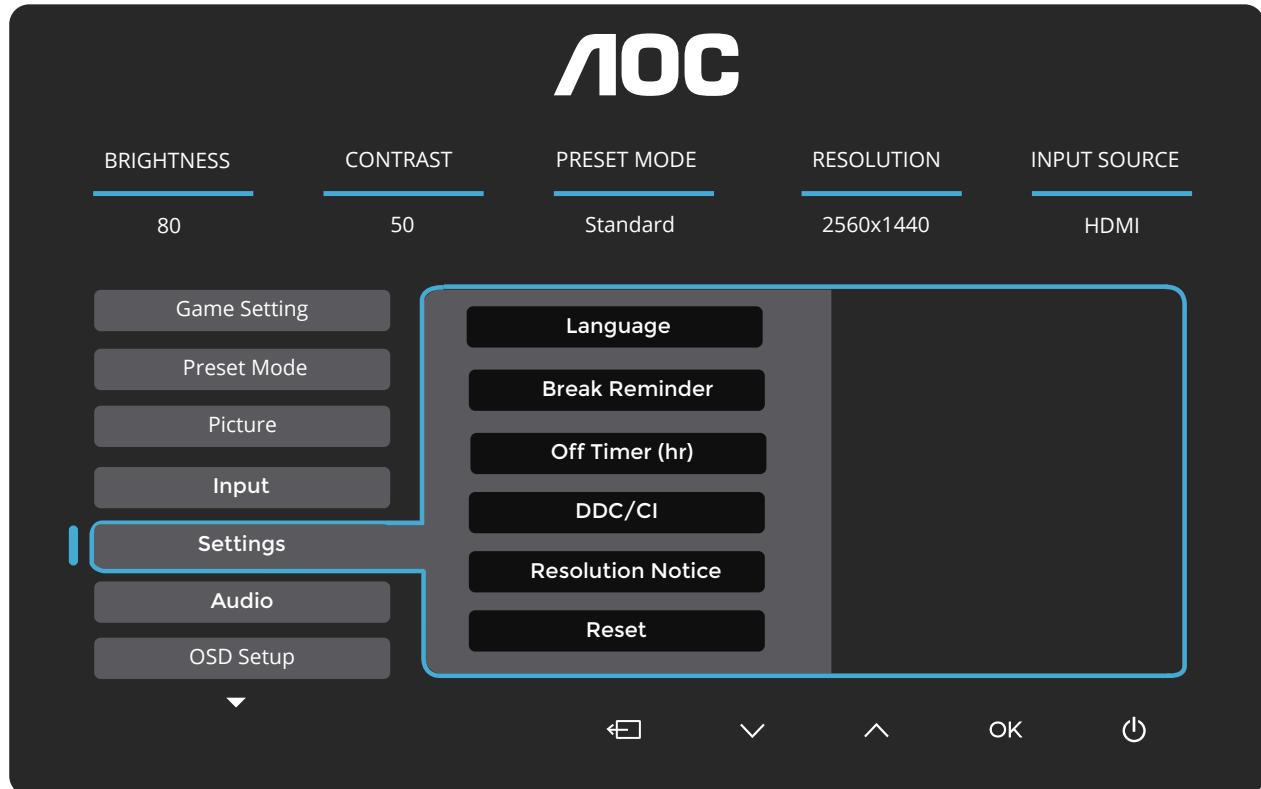
青	0-100	デジタルレジスタからの青ゲイン。
DCR	オフ	動的コントラスト比を無効にします。
	オン	動的コントラスト比を有効にします。
Clear Vision	オフ / 弱 / 中 / 強	全画面にシャープネス機能を適用します。
LowBlue Mode(ローブルーモード)	オフ / マルチメディア / インターネット / オフィス / 読書	色温度を調整し、ブルーライトの波を下げます。
画像比	フル画面 / アスペクト比 / 1:1	表示する画面比率を選択してください。

Input(入力)



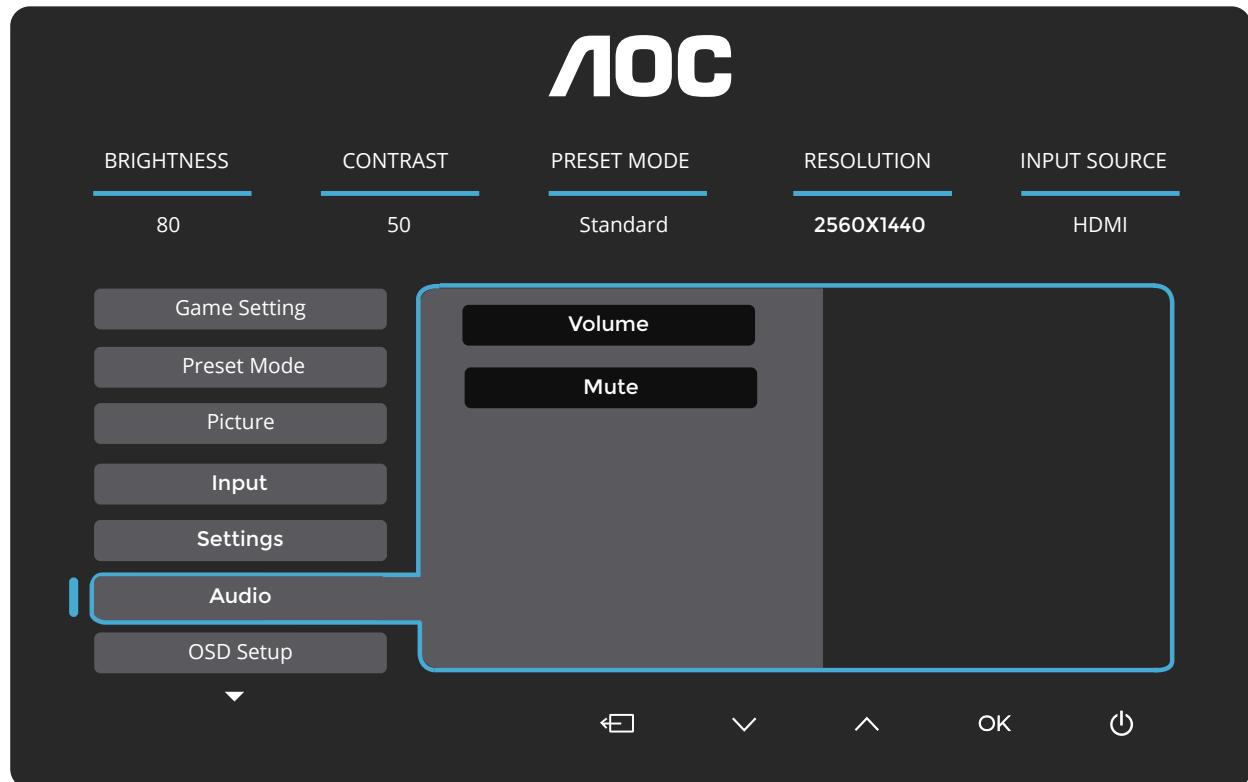
自動	入力信号源を自動的に選択します。
HDMI	入力信号源を選択してください。
DisplayPort	

Settings(設定)



言語		OSD の言語を選択してください。
休憩 リマインダー	オフ / オン	ユーザーが連続して 1 時間以上作業した場合に休憩を促します。
オフタイマー (時間)	0-24	DC オフ時間を選択します。
DDC/CI	いいえ / はい	DDC/CI サポートのオン／オフを切り替えます。
解像度のお知らせ	オフ / オン	解像度通知のオン／オフを切り替えます。
リセット	いいえ / はい	メニューを初期設定にリセットします。

Audio(オーディオ)



Volume (音量)	0-100	音量調節。
Mute(消音)	Off / On (オフ / オン)	音量を消音します。

OSD Setup (OSD 設定)



OSD 透明度	0-100	OSD の透明度を調整します。
水平位置	0-100	OSD の水平位置を調整します。
垂直位置	0-100	OSD の垂直位置を調整します。
OSD タイムアウト	5-120	OSD のタイムアウト時間を調整します。

Information(情報)



LED インジケータ

状態	LED 色
フルパワー モード	白
省電力	オレンジ

トラブルシューティング

問題&質問	回答
電源 LED がオンにならない	電源ボタンがオンになっており、電源コードがアースされたコンセントとモニタと一緒に適切に接続されているか確認してください。
画面に画像が表示されない	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源コードは適切に接続されていますか？ 電源コードの接続と電源装置を確認してください。 ● ケーブルは正しく接続されていますか？ (D-SUB ケーブルを使用して接続済み) D-SUB ケーブル接続を確認します。 (HDMI ケーブルを使用して接続済み) HDMI ケーブル接続を確認します。 <p>* D-SUB/HDMI 入力はすべてのモデルで利用できません。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 電源がオンになっている場合、コンピュータを再起動して表示される最初の画面（ログイン画面）を確認してください。 最初の画面（ログイン画面）が表示されたら、適切なモード（Windows 7/8/10 の場合はセーフモード）でコンピュータを起動し、ビデオカードの周波数を変更します。 (「最適解像度の設定」を参照してください) 初期画面（ログイン画面）が表示されない場合、サービスセンターまたは販売店にお問い合わせください。 <ul style="list-style-type: none"> ● 画面に「入力がサポートされていません」が表示されていますか？ このメッセージは、ビデオカードからの信号がモニターで適切に処理できる最大解像度と周波数を超えていたときに表示されます。 モニターが適切に処理できる最大解像度と周波数に調整してください。 ● AOC モニタードライバがインストールされていることを確認してください。
画像がぼやけており、ゴーストシャドーの問題がある。	<p>コントラストと明るさの設定を調整してください。 押すと、自動調整されます。</p> <p>延長ケーブルやスイッチボックスを使用していないことを確認してください。モニターを背面のビデオカード出力コネクタに直接差し込むことを推奨します。</p>
写真が上下に揺れる、ちらつく、写真に波形パターが表示される	<p>モニターに電気的に干渉している可能性のある電気機器をモニターからできるだけ遠ざけます。</p> <p>使用している解像度でモニターに可能な最大リフレッシュレートを使用してください。</p>
モニターがアクティブオフモードから出られない	<p>コンピュータの電源スイッチは、オンの位置になければなりません。 コンピュータのビデオカードは、スロットにぴったりとフィットする必要があります。</p> <p>モニターのビデオケーブルがコンピュータに適切に接続されているか確認します。 モニターのビデオカードを検査し、曲がっているピンがないことを確認してください。</p> <p>キーボードの CAPS LOCK キーを押してコンピュータが操作できることを確認したら、CAPS LOCK の LED を確認してください。CAPS LOCK キーを押した後、LED はオンまたはオフになる必要があります。</p>
原色（赤、緑、青）の1つが欠けている	<p>モニターのビデオカードを検査し、損傷しているピンがないか確認してください。 モニターのビデオケーブルがコンピュータに適切に接続されているか確認します。</p>
画面の画像が中心に表示されない、またはサイズが適切でない	水平位置と垂直位置を調整するか、ホットキー（自動）を押してください。
画像の色に欠陥がある（白が白く見えない）	RGB カラーを調整するか、必要な色温度を選択してください。

画面が水平または垂直に乱れる	Windows 7/8/10 停止モードを使用して、クロックと位相を調整してください。押すと、自動調整されます。
規制およびサービス	CD マニュアルまたは www.aoc.com の規制およびサービス情報を参照してください（お住まいの国の購入したモデルを検索し、サポートページで規制およびサービス情報を検索してください）。

仕様

一般仕様

パネル	モデル名	Q24B36X	
	ドライビングシステム	TFT カラー LCD	
	表示可能画像サイズ	60.4 cm 対角	
	画素ピッチ	0.2058 mm(横) x 0.2058 mm(縦)	
	表示色	1670 万色	
その他	水平スキャン範囲	30k~230kHz	
	水平スキャンサイズ(最大)	526.84mm	
	垂直スキャン範囲	48~144Hz	
	垂直スキャンサイズ(最大)	296.35mm	
	最適プリセット解像度	2560x1440@60Hz	
	最大解像度	2560x1440@144Hz	
	プラグアンドプレイ	VESA DDC2B/CI	
	電源	19V ≈ 1.9A	
	電力消費	標準(デフォルトの明るさとコントラスト)	23W*
		最大(明るさ = 100、コントラスト = 100)	≤43W*
		スタンバイモード	≤ 0.3W
物理的特性	接続タイプ	HDMI/DisplayPort/Earphone out	
	信号ケーブルの種類	取り外し可能	
環境	温度	操作時	0° C ~ 40° C
		非操作時	-25° C ~ 55° C
	湿度	操作時	10% ~ 85% (非結露)
		非操作時	5% ~ 93% (非結露)
	高度	操作時	0m ~ 5000m (0 フィート ~ 16404 フィート)
		非操作時	0m~ 12192m (0 フィート ~ 40000 フィート)

*: 電力仕様は、電源アダプターの入力端でテストされたディスプレイ (電源アダプターを含む) の消費電力です

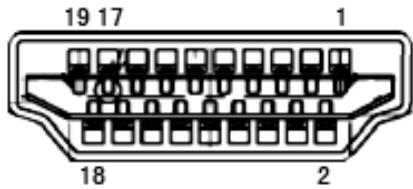


プリセットディスプレイモード

標準	解像度 (+/-1Hz)	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)
VGA	640x480@60Hz	31.469	59.94
	640x480@72Hz	37.861	72.809
	640x480@75Hz	37.500	75.000
MAC MODES VGA	640x480@67Hz	35.000	66.667
IBM MODE	720x400@70Hz	31.469	70.087
SVGA	800x600@56Hz	35.156	56.25
	800x600@60Hz	37.879	60.317
	800x600@72Hz	48.077	72.188
	800x600@75Hz	46.875	75.000
MAC MIDE SVGA	832 x 624@75Hz	49.725	74.500
XGA	1024x768@60Hz	48.363	60.004
	1024x768@70Hz	56.476	70.069
	1024x768@75Hz	60.023	75.029
SXGA	1280x1024@60Hz	63.981	60.020
	1280x1024@75Hz	79.976	75.025
WSXG	1280x720@60Hz	44.772	59.855
	1280x960@60Hz	60.000	60.000
WXGA+	1440x900@60Hz	55.935	59.876
WSXGA+	1680x1050@60Hz	64.674	59.883
QHD	2560x1440@60Hz	88.86	60.000
	2560x1440@100Hz	151.000	100.000
	2560x1440@120Hz	182.996	119.998
	2560x1440@144Hz	210.96	144

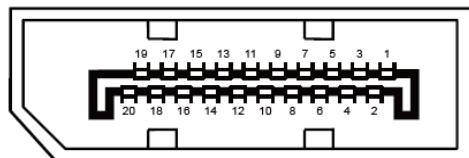
注意：VESA 規格によると、さまざまなオペレーティングシステムやグラフィックスカードのリフレッシュレート（フレームレート）を計算する際に、特定の誤差 (+/-1Hz) が生じる場合があります。互換性を向上させるために、この製品の公称リフレッシュレートは四捨五入されています。実際の製品を参照してください。

ピン割り当て



19 ピンカラーディスプレイ信号ケーブル

ピン番号	信号名	ピン番号	信号名	ピン番号	信号名
1.	TMDS データ 2+	9.	TMDS データ 0-	17.	DDC/CEC アース
2.	TMDS データ 2 シールド	10.	TMDS クロック +	18.	+5V 電力
3.	TMDS データ 2-	11.	TMDS クロックシールド	19.	ホットプラグ検出
4.	TMDS データ 1+	12.	TMDS クロック -		
5.	TMDS データ 1 シールド	13.	CEC		
6.	TMDS データ 1-	14.	予約済み (デバイス上に N.C.)		
7.	TMDS データ 0+	15.	SCL		
8.	TMDS データ 0 シールド	16.	SDA		



20 ピンカラーディスプレイ信号ケーブル

ピン番号	信号名	ピン番号	信号名
1	ML_Lane 3 (n)	11	アース
2	アース	12	ML_Lane 0 (p)
3	ML_Lane 3 (p)	13	CONFIG1
4	ML_Lane 2 (n)	14	CONFIG2
5	アース	15	AUX_CH(p)
6	ML_Lane 2 (p)	16	アース
7	ML_Lane 1 (n)	17	AUX_CH(n)
8	アース	18	ホットプラグ検出
9	ML_Lane 1 (p)	19	リターン DP_PWR
10	ML_Lane 0 (n)	20	DP_PWR

* 特定のモデルのみ

プラグアンドプレイ

プラグアンドプレイ DDC2B 機能

このモニターには、VESA DDC STANDARD に準拠した VESA DDC2B 機能が装備されています。これにより、モニターはホストシステムにその ID を通知し、また使用されている DDC のレベルによっては、その表示機能について追加情報を伝えることもできます。

DDC2B は、I2C プロトコルに基づく双方向データチャンネルです。ホストは DDC2B チャンネル経由で EDID 情報を要求できます。